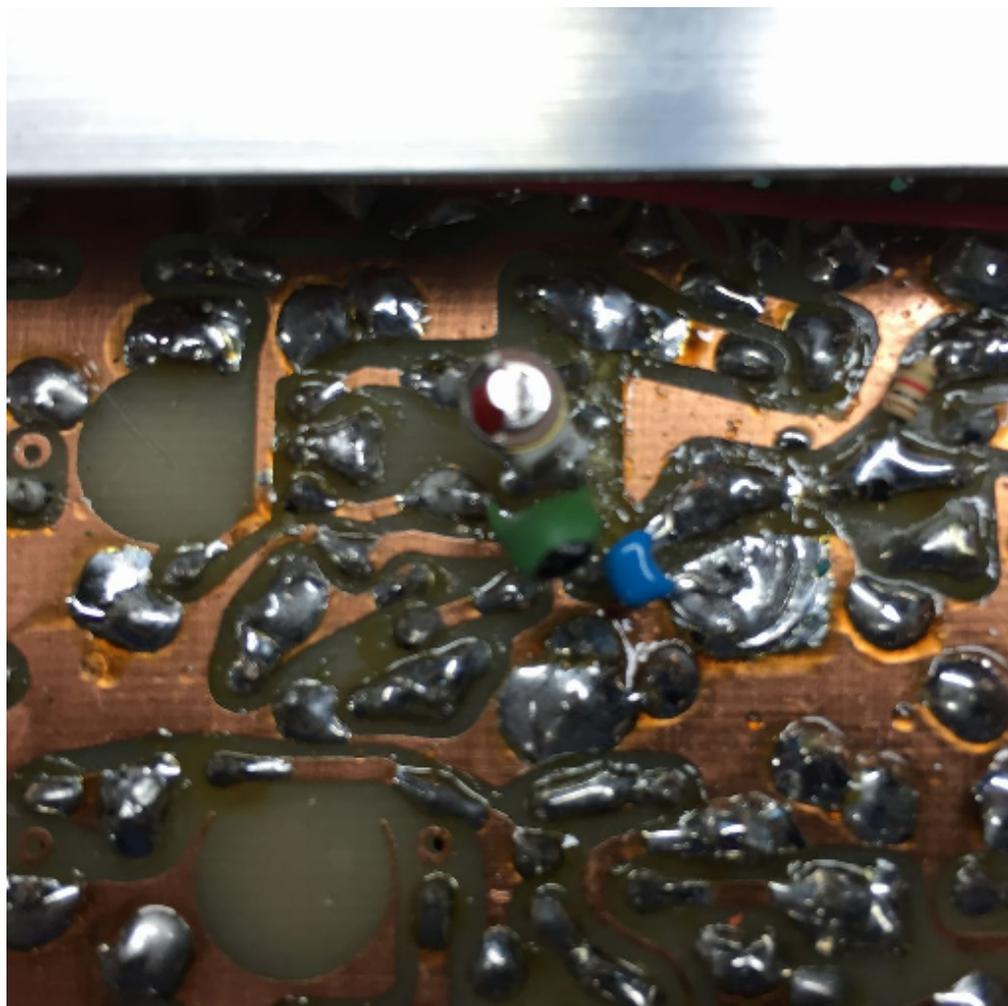
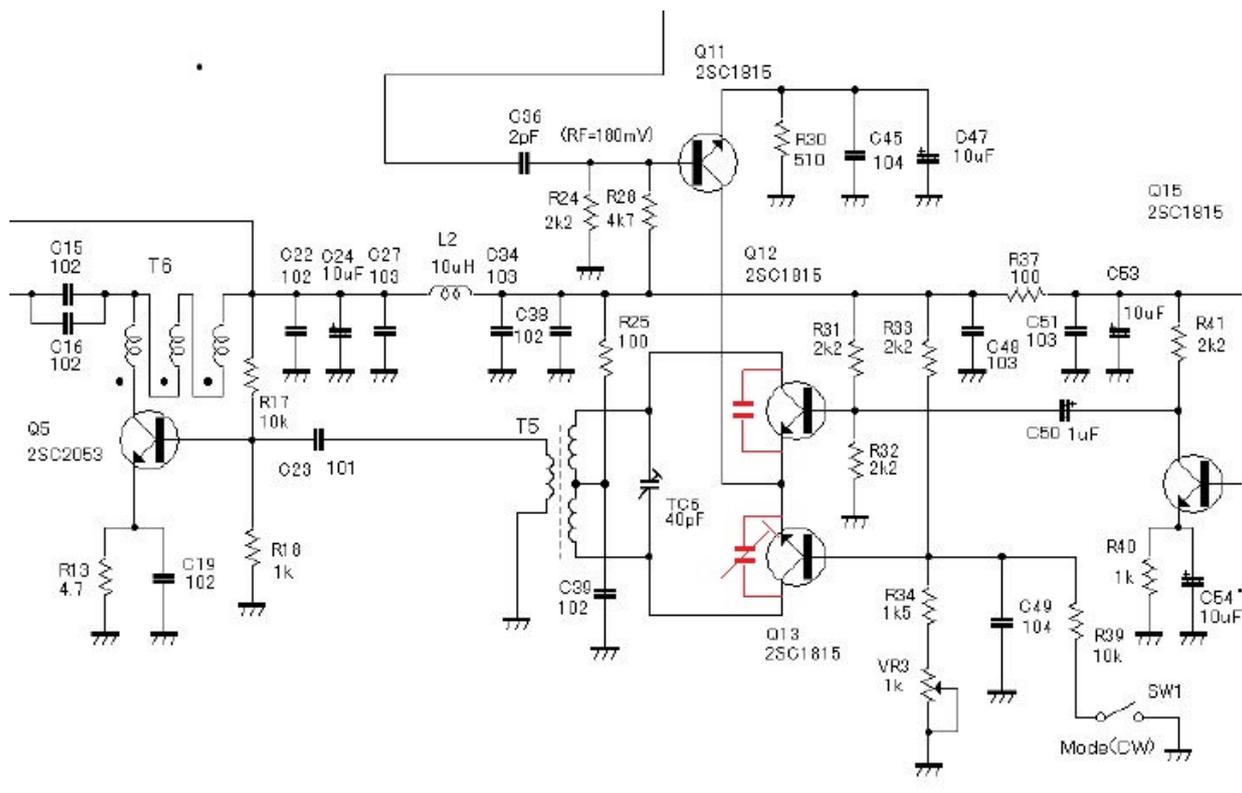


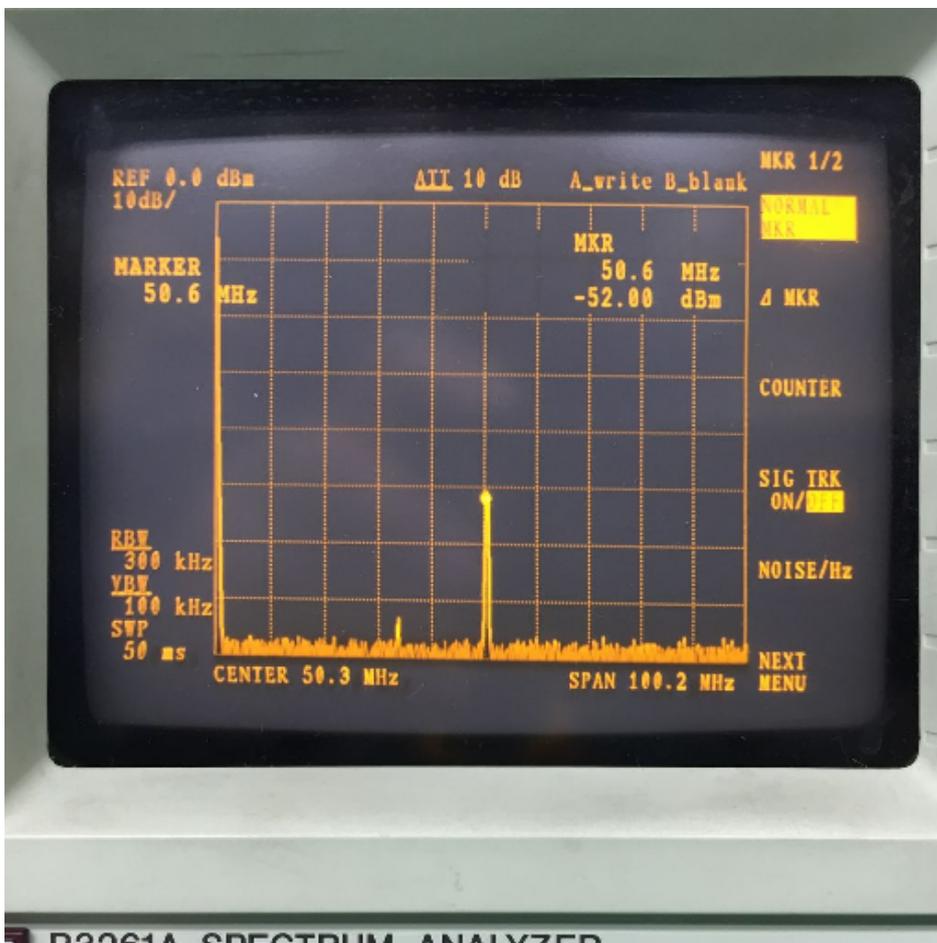
2SC1815 のバランスを取るのに HAYABUSA6 のミキサー部に 10PF のトリマーと 5PF のセラコンを基板の裏側に付けキャリアサプレッションを改善してみました。

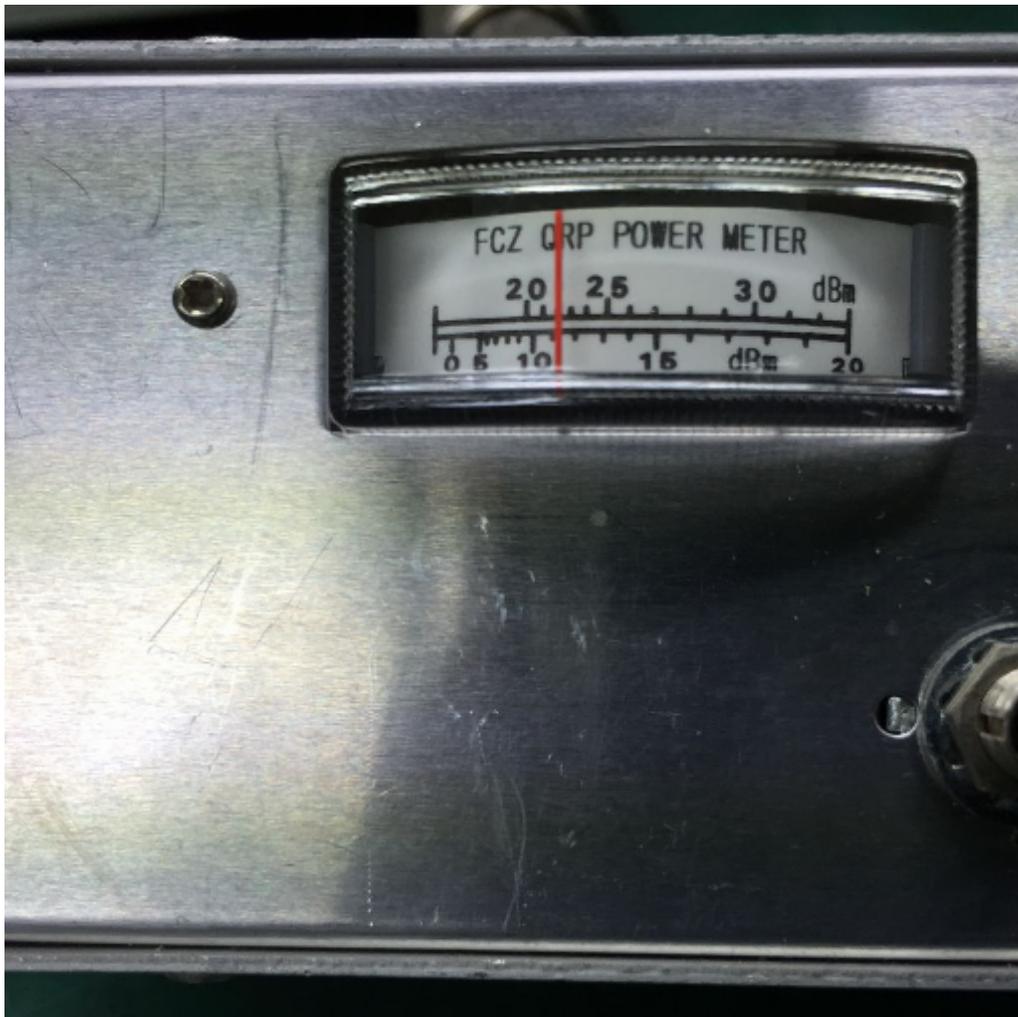


ヌル点を取りミキサーの後で測定するとキャリアサプレッションは44dBm とかなり良好です。
実際には温度特性の関係から時間と共にバランスが崩れていきますが、それでも当初よりは良いと思います。



2SC2053 のアイドル電流を少し下げて 35mA とし、出力部で計測すると以前はキャリアサプレッションが 25dBm 程でしたが改善後は 31dBm 以上となり、出力は 22dBm (約 160mW) となりました。





2SC741 とか 2SC2053 より少し大きな石を使って直線性の良いところで動作させれば出力部でもキャリアサブ
レッションを 40dBm 近くに出来ると思いますが、実用上問題無いレベルだと思います。